



## お祝いのことば

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2009-08-25 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 福原, 行三 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10466/2432">http://hdl.handle.net/10466/2432</a>

## お祝いのことば

大阪府立大学教授，藤井定義先生は，昭和61年6月8日をもって，めでたく還暦を迎えられることになりました。ここに謹んでお慶び申し上げます。

先生は，昭和28年大阪経済大学ご卒業後，同志社大学大学院経済学研究科に進まれ，日本経済史を専攻されました。昭和31年4月，大阪府立大学経済学部助手に着任，その後，講師，助教授を経て，昭和53年3月，教授に就任されました。今日まで30年間という長い年月にわたって，本学の教員として教育，研究および大学行政に尽してこられ，本年5月3日には大阪府知事から教育功労者として表彰を受けられたのであります。

本学部において，先生は最初，経済学史の講座に所属されておられました。その後，経済史講座に移られ，同講座の教授として研究と教育にあたられております。この間，入試運営委員，補導委員長，大学院委員などを歴任され，現在も附属図書館委員兼経済学部図書室長を勤めておられます。

先生は，故本庄栄治郎（元本学名誉教授）・黒羽兵治郎（本学名誉教授）の両先生の門下生として日本経済史の研究を始められました。さきに学界で高く評価された『布施市史』第2巻（近世編）をはじめ『昭和大阪市史，続編』（経済編），『大阪百年史』や岸和田，東大阪，枚方などの市史編集にも参加されました。しかし，先生は他方では，数少ない日本経済思想史専攻者の一人として有名であります。とくにその主著『懐徳堂と経済思想』は，この分野の名著として極めて高い評価が与えられております。

なお先生は，大阪府立大学歴史研究会の指導的メンバーとしても，発足以来長年ご活躍になり，同会の学問研究に貢献してこられました。

先生のご研究の姿勢は決して派手ではなく，本庄学派の伝統的な実証史学に

立つ、史料収集に基づく厳密な考証によって、客観的に歴史事実を明らかにしていくということを基本とされております。先入観念にとらわれることなく、実証的に確認された事実に基づいて問題を考えていくその真摯な研究態度は、まさに研究者の範とすべきものであります。しかも、学生に対しては、実に懇切丁寧に教育、指導にあたられ、その中から数名の研究者が誕生し、中堅の学者として活躍しております。ご自身の研究にも学生の教育にも人一倍熱心に取り組まれる先生のお姿は、まことに印象的であります。

このたび、先生の還暦の慶賀を迎えるにあたり、ここに記念論文集を捧げ、心からお祝い申し上げますとともに、先生の今後の一層のご健勝とご活躍をお祈りし、あわせて後進への変わらないご指導をお願いするものであります。

昭和 61 年 6 月

大阪府立大学経済学部長

福 原 行 三